

## 音楽教育講座 鈴木 啓資 准教授



# ドホナーニ研究

キーワード ドホナーニ・エルネー/ エルンスト・フォン・ドホナーニ/ 演奏法/ 作品研究/

### どのような研究をなぜ行っているか

ドホナーニ・エルネー Dohnányi Ernő (1877-1960) はハンガリーの作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者です。彼の作風は、ブラームスなどの流れを汲んでおり、ロマン溢れるものになっています。ハンガリー留学中に彼の音楽に出会い、その魅力に引き込まれて以降、研究活動を継続しています。

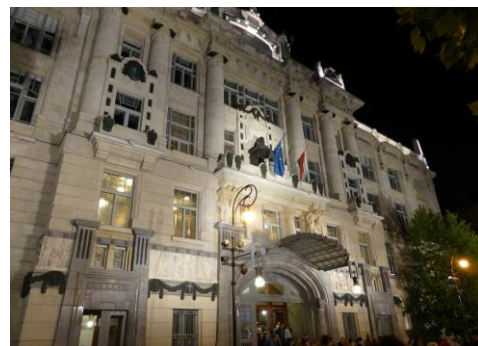
ドホナーニの楽曲は、当時の前衛的なものを評価する傾向により、あまり重要視されていませんでした。そのため、同世代を生きたバルトークやコダーイと比べると、知名度が圧倒的に劣っています。しかし、20世紀末のポストモダニズムの到来と、それに伴う20世紀の様式的多様性の再評価が行われるようになり、2000年代に入ってからようやく研究が活発になり始めました。留学中に師事したピアニストがドホナーニの孫弟子であり、私がドホナーニ直系の流れを汲んでいることから、日本にドホナーニのことを正しく紹介したいと思い、様々な角度から研究をしています。



Dohnányi 2022 Project 奈良公演より

### 研究成果をどのように活用し、どのような貢献ができるか

研究成果は日本のクラシック音楽界に広く活かすことができると考えます。ドホナーニの楽曲を研究、演奏することにより、日本におけるドホナーニの知名度の向上や楽曲の紹介など、様々な面で貢献できます。また、ドホナーニは演奏用の楽曲だけでなく、教育作品も残しており、効率よくテクニックを習得することを重視していました。それらの教育作品についても研究をしていますので、大学や高校などのピアノ教育の現場において、テクニック習得のための選択肢として提案することができます。



リストが創立し、ドホナーニが院長まで務めた  
リスト・フェレンツ音楽大学

### これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

#### ●演奏、講演など

- Dohnányi Project (2020年～現在に至る、計11公演)
- 「名曲サロンVol.27 ピアノ四重奏の魅力～ドホナーニの世界から～」(2021年6月、戸塚区民文化センター さくらプラザ主催)
- トークコンサート「ドホナーニ・エルネーの世界～ハンガリー民謡をめぐって～」(2021年6～7月、リスト・ハンガリー文化センター主催、全2回)
- CD『ドホナーニの世界Vol.1—ハンガリー牧歌—』発売(2022年7月、『レコード芸術』特選盤、日本人初となるドホナーニのピアノ独奏曲に特化したCD)

#### ●執筆

- 「ドホナーニのピアノ教育研究—『上級ピアニストのための毎日の教則本』の有用性をめぐって—」『東京音楽大学大学院論文集第5巻』(2020年)
- 「民謡を取り入れた音楽による表現—Ernő Dohnányi の民謡に対する姿勢に基づく考察—」『2018年度東京音楽大学大学院博士後期課程博士共同研究 B報告書』(2020年)
- 「ドホナーニのピアノ教育とテクニック—教育作品とピアノ独奏曲をめぐって—」2020年度東京音楽大学大学院博士後期課程博士論文(2021年、32646甲第12号)
- 短期連載「ドホナーニの作品世界へようこそ」(2021年4～6月 全3回、『ムジカノーヴァ』)
- 連載「はじめてのドホナーニ教則本」(2021年8月～2022年1月 全6回、『ムジカノーヴァ』)